

(3) 調査対象地区内の歩行者通行量

歩行者通行量調査

調査概要

■調査日時

2025年9月14日(日) 7:00~22:00(15時間調査)
※三連休の中日

■調査地点数

地区内の道路上56地点
※地点7, 8, 27, 28, 29, 32, 33, 35, 38は横断歩道
※地点34は歩道橋
※地点4, 40は地下通路

■属性分類

歩行者(市民等・観光客の別)、自転車

■調査日の天候

曇りのち晴れ

今回の実測通行量は、地区内のプローブデータ(GPSデータ)分析と掛け合わせて、通行量調査では計測していない地点(路線)も合わせた地区の全域的な歩行者流動の分析に活用する。

■調査地点

歩行者通行量調査
(15時間交通量・7~22時)
調査日：2025年9月14日(日)



(3) 調査対象地区内の歩行者通行量

プローブデータ (GPSデータ) 分析

分析概要

■対象日時

2025年9月14日(日) 7:00~22:00(15時間調査)
※通行量調査と同日時

■分析対象路線

細街路も含めた地区内の道路
(地下道は除く)

■属性分類

居住地別3分類 (市内・市外県内・県外)

■プローブデータ (GPSデータ) の特徴

- 月間アクティブユーザー数が約400万のアプリからデータを取得 (アプリ名称は非公開)
- リンク (二つの交差点間) を最小単位として、各リンクの通過データ数を集計し、居住地ごとの拡大計数を乗じることで、推計通行量を算出

■実測通行量との掛け合わせ

- 通行量調査を実施した路線では実測通行量を、それ以外の路線で推計通行量を用いることで、地区内の歩行者通行量を詳細に把握する
- 属性分類は、より細分化されているプローブデータの居住地別3分類を採用し、通行量調査を実施した路線では実測通行量にプローブデータの居住地ごとの割合を乗じることで、居住地別の通行量を算出する

■対象路線

歩行者通行量調査
15時間交通量・7時~22時
交通量調査日: 2025年9月14日(日)
通町筋・桜町周辺地区

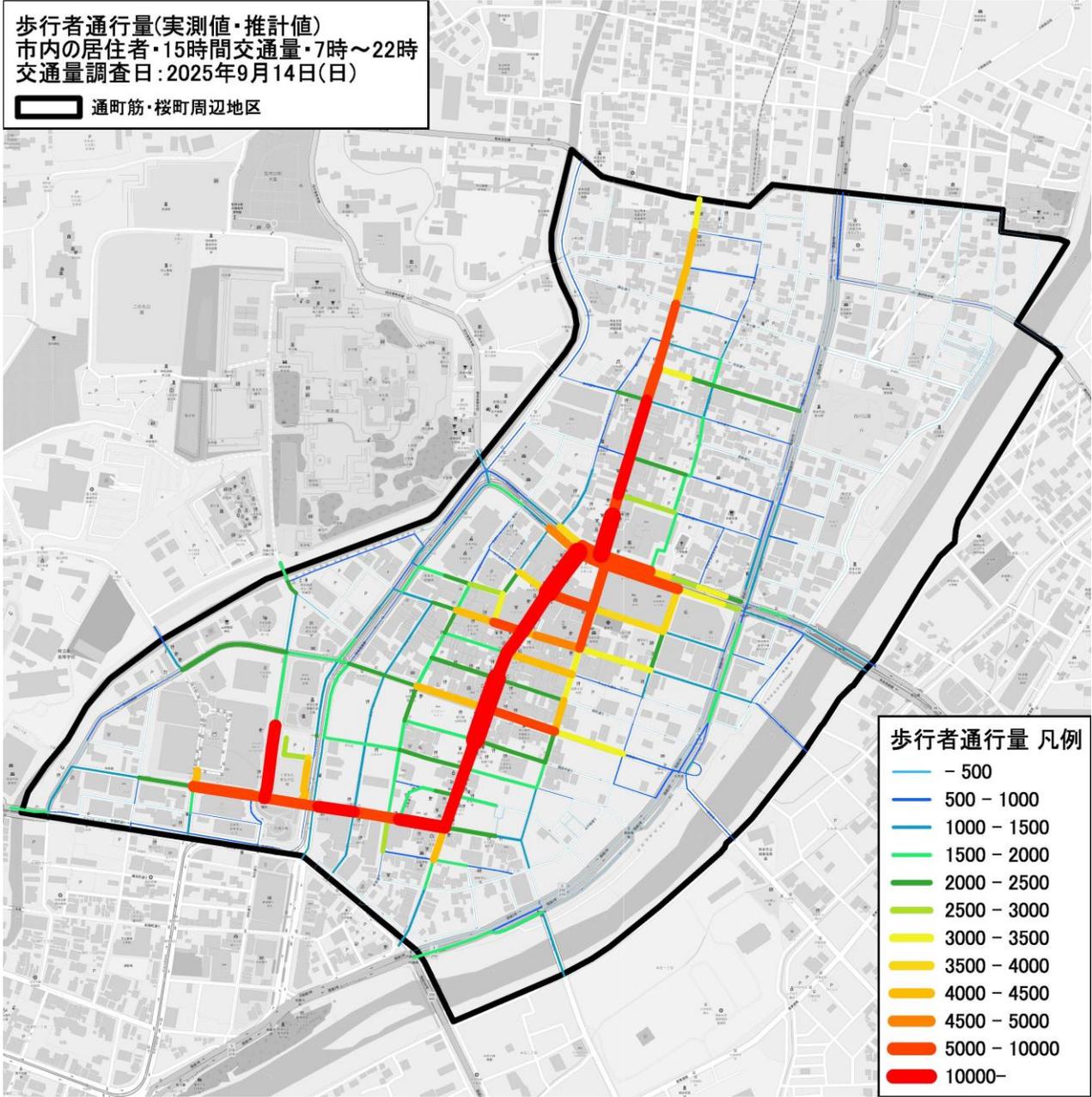


(3) 調査対象地区内の歩行者通行量

① 市内居住者の通行量

■ 下通を中心に3つのアーケードに集中
通町筋から離れるにつれて、通行量が減少

- 特に通行量が多いのは下通アーケードで、通町筋付近の日通行量が約25,000人と最多となっているが、アーケード内に減少し、最小の区間では約15,000人となる
- 駕町通り等の下通アーケード周辺の路線では、日通行量約4,000～6,000人となっており、アーケードからの流動が一定数あるものとみられる
- 新市街アーケードでは、下通アーケードと接続する区間の日通行量約13,000人が最多となっており、辛島町・サクラマチとの接続部でも約11,000人と、下通の流動よりやや少ない
- 上通アーケードでは、下通と同じく通町筋付近の日通行量が最多で約18,000人となっているが、通町筋を離れて北に向かうにつれて通行量が減少し、アーケード北側の並木坂と接続する区間では約5,000人と、大きな差がある

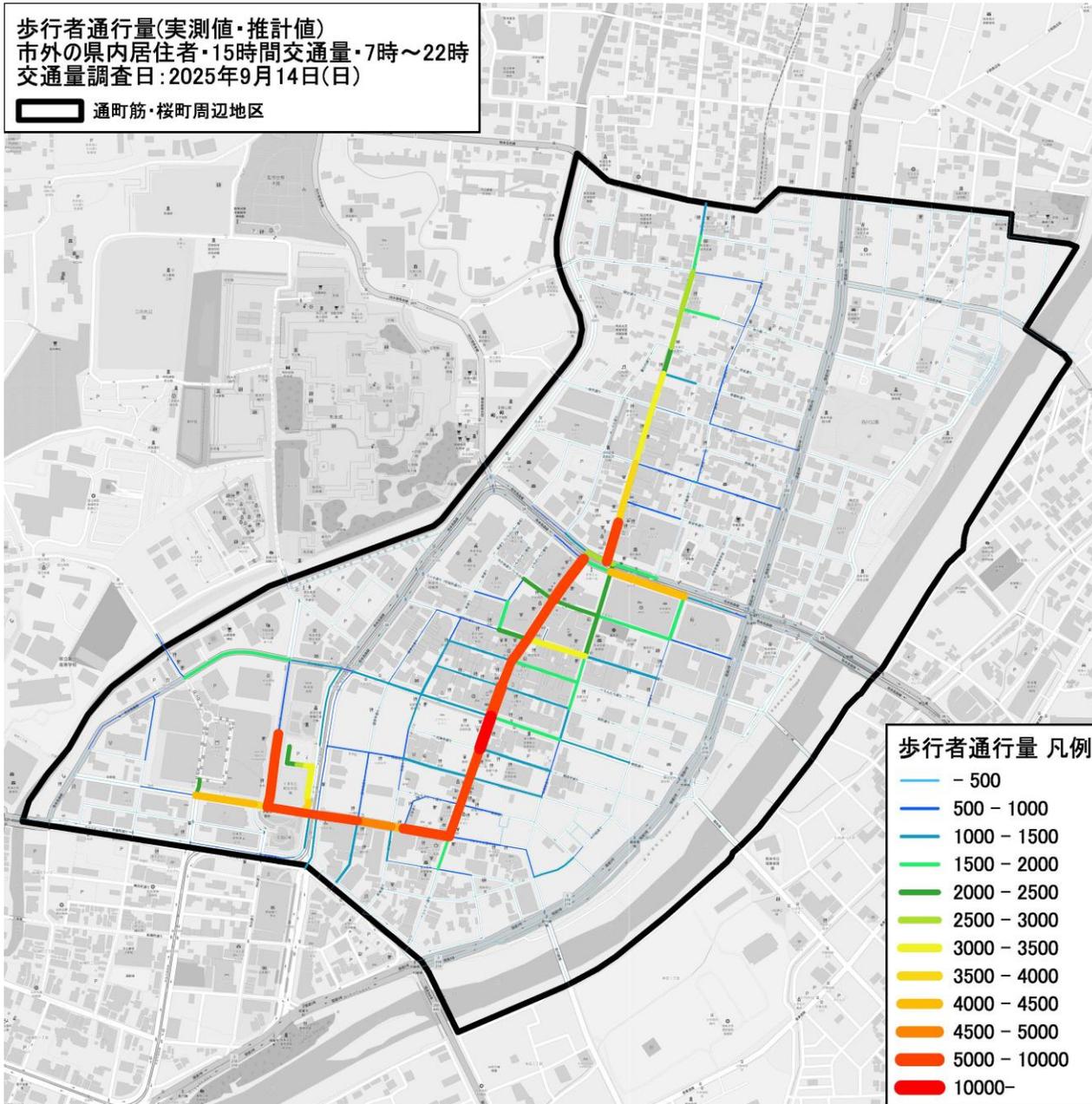


(3) 調査対象地区内の歩行者通行量

②市外の県内居住者の通行量

■下通銀座通り以南～新市街～サクラマチの流動が顕著
上通アーケードの流動は少ない

- ・下通アーケードの通行量が特に多い傾向は市内居住者と共通しているが、市外の県内居住者は銀座通り以南の下通から新市街・サクラマチ方面まで通行量の多い区間（日通行量約5,000～6,000人）が連続しており、通町筋付近（日通行量約7,700人）と同程度の流動がみられる
- ・一方で、上通アーケード内の通行量はかなり少なく、通町筋付近では日通行量約6,500人に対して、そこに接続するアーケード区間の日通行量は約3,500人となっている

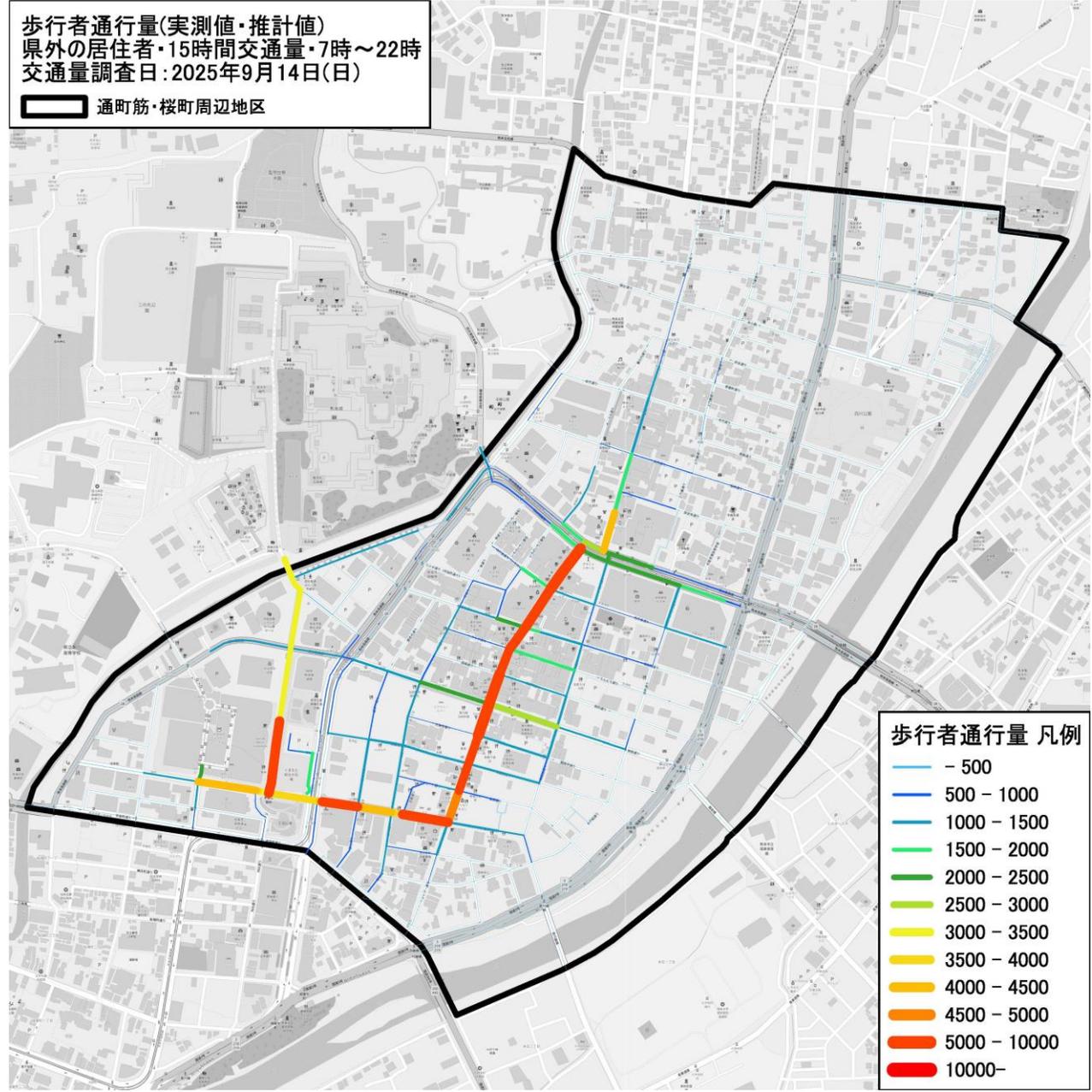


(3) 調査対象地区内の歩行者通行量

③ 県外居住者の通行量

■ 観光客の通行量は下通と熊本城方面に集中

- ・ 下通アーケードの通行量が多い(日通行量約5,000~8,000人)ものの、新市街まで足を延ばす人は少なく、サクラマチまでの流動の連続性は希薄となっている
- ・ 他方で、サクラマチから北側に向かうシンボルプロムナード~行幸橋~熊本城の流動が、市内居住者・市外の県内居住者と比べて顕著であり、熊本城に向かう際の主要な経路になっていることが伺える(日通行量約3,000人)
- ・ 上通方面の流動は非常に少なくなっており、通町筋に面している部分で下通と比較すると、下通側が日交通量約8,000人に対して、上通側は約4,000人となっており、通町筋を境に流動が半減している



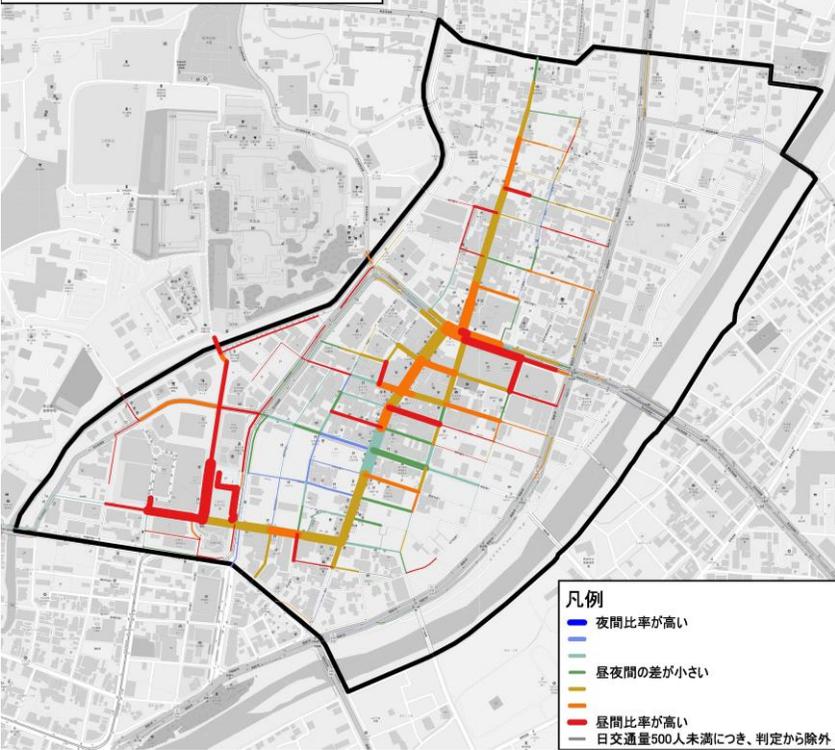
(3) 調査対象地区内の歩行者通行量

④ 日中の通行量

■ 熊本城～桜町、新市街、下通、通町筋、上通～並木坂は日中の通行量が多い

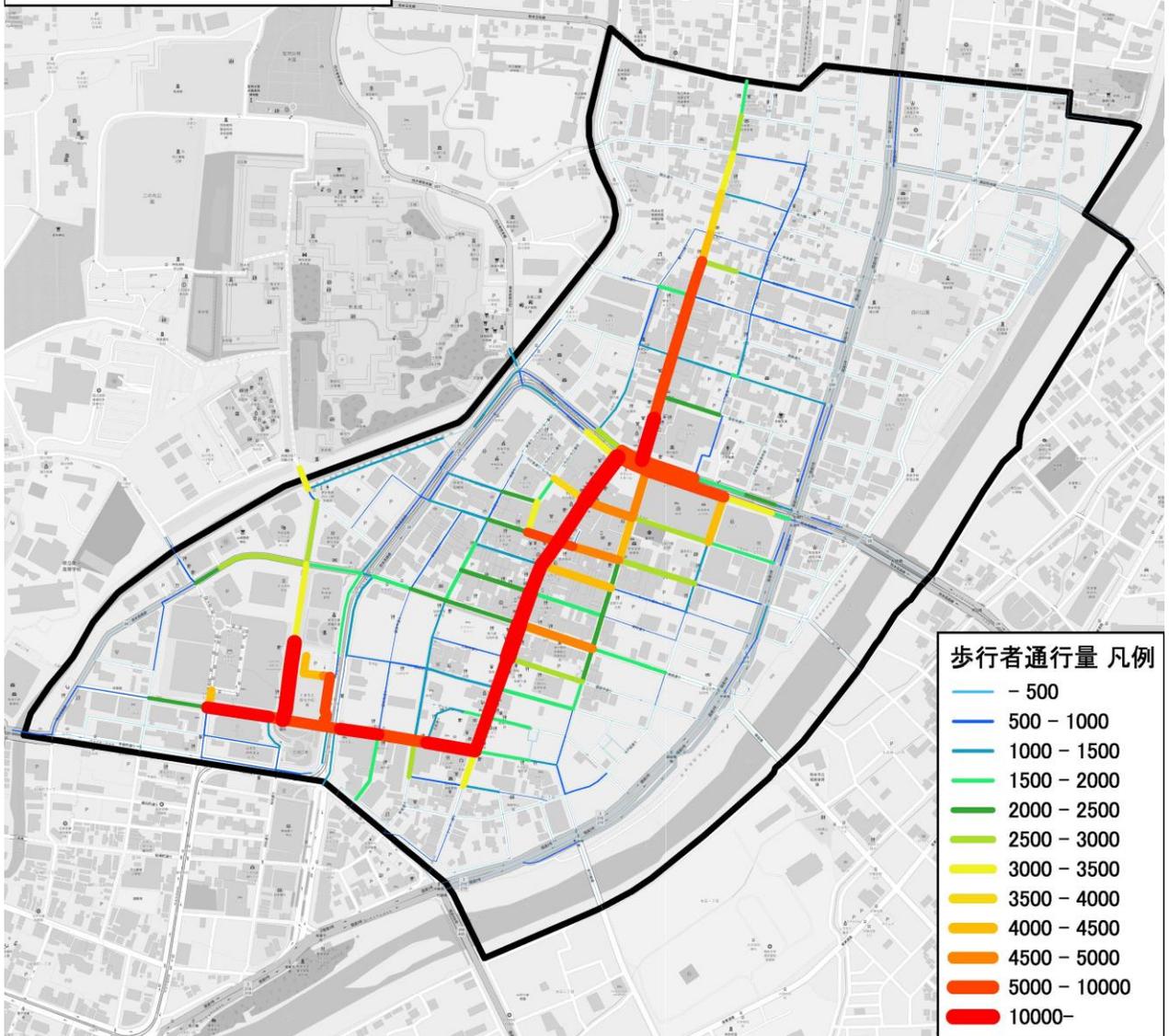
・ 熊本城～サクラマチ、新市街アーケード、下通アーケードの大部分、上通アーケード～並木坂、通町筋は、日中の通行量が多く、夜間には通行量が減少する

歩行者通行量(実測値・推計値)
交通量の昼夜間比較(昼:12-17時 夜:17-22時)
交通量調査日:2025年9月14日(日)
通町筋・桜町周辺地区



日中(12-17時)と夜間(17-22時)の各5時間交通量を比較し、その差が10%以上の路線を「昼間・夜間比率が高い」としている。
(日中・夜間の差が10%を下回る場合は「昼夜間の差が小さい」路線として計上)

歩行者通行量(実測値・推計値)
日中の交通量・12時～17時
交通量調査日:2025年9月14日(日)
通町筋・桜町周辺地区

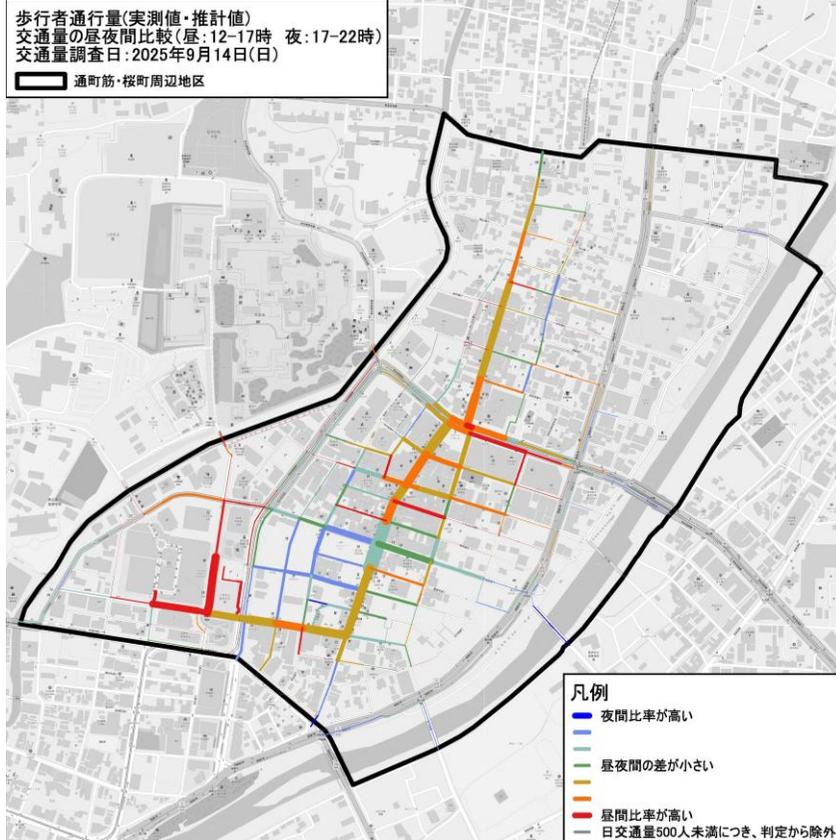


(3) 調査対象地区内の歩行者通行量

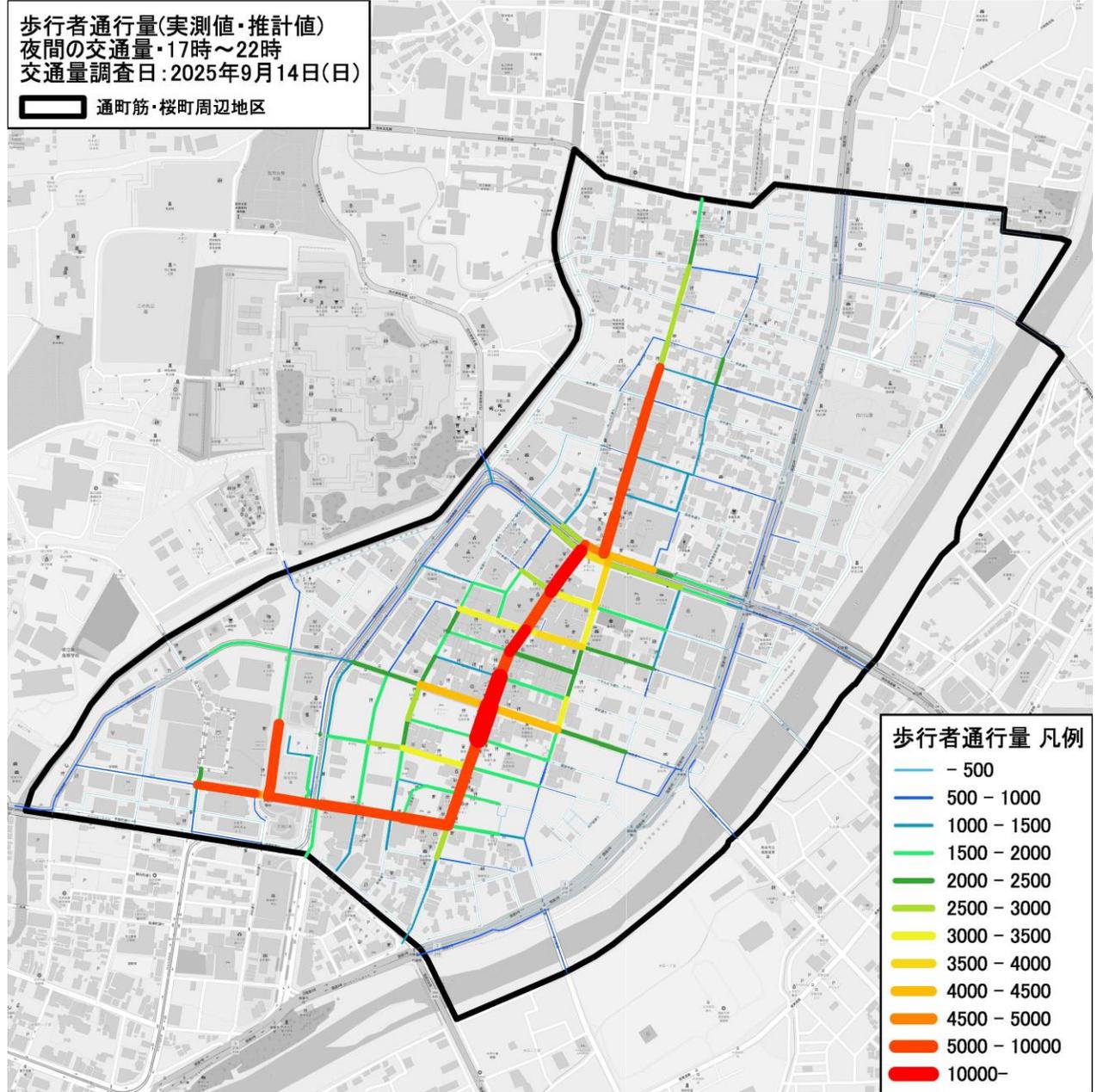
⑤夜間の通行量

■下通周辺、上乃裏通りの一部等は夜間の通行量が多い

- ・ 银杏通り等の下通アーケード・新市街アーケード周辺の路線では、夕方以降に通行量が増加しており、特に銀座通り以南の細街路を中心に夜間の通行量が増加する傾向にある
- ・ また、上乃裏通りの一部でも、夕方以降に通行量が増加する区間がみられる



日中(12-17時)と夜間(17-22時)の各5時間交通量を比較し、その差が10%以上の路線を「昼間・夜間比率が高い」としている。
(日中・夜間の差が10%を下回る場合は「昼夜間の差が小さい」路線として計上)



2. 調査対象地区の現況

4-2) 歩行者ネットワーク

(3) 調査対象地区内の歩行者通行量

⑥ 電車通りの横断及び地下通路の利用状況

■ 電車通りの横断箇所の通行量はサンロード新市街前に集中

- ・ 電車通りの東西を行き来する歩行者の通行量(地点40)は、サンロード新市街前の横断歩道に集中している
- ・ サンロード新市街は、桜町⇄下通間の行き来における主要な経路になっていると推察される

■ 地下通路の通行量は地上横断の約1割で利用者は少ない。歩道橋の通行量は平面横断の約35%

- ・ 辛島地下通路の通行量は、辛島町～サンロード新市街の地上横断(地点38)と比べると1割程度である(ただし、調査当日の辛島公園地下駐車場閉鎖の影響は今後調査)
- ・ 通町筋の地下通路については、今後実施予定の人流データを活用した分析において、地上横断の推定通行量を算出のうえ、評価を行う
- ・ 歩道橋の通行量は、同地点の横断(地点33)の3割程度であり、一定の利用があるとみられる

横断歩道 単位:人

地点番号	地点種別	日断面交通量(計)	日断面交通量(市民)	日断面交通量(観光客)
地点27	横断歩道(桜町⇄市役所)	2,134	1,688	446
地点28	横断歩道(桜町⇄市役所)	622	588	34
地点29	横断歩道(桜町⇄城見町通り)	1,417	1,017	400
地点33	横断歩道(桜町⇄銀座通り)	2,114	2,001	113
地点35	横断歩道(桜町⇄西銀座通り)	3,990	3,783	207
地点38	横断歩道(辛島町⇄サンロード)	22,448	21,715	733

地下道・歩道橋

地点番号	地点種別	日断面交通量(計)	地上横断に対する利用割合	日断面交通量(市民)	日断面交通量(観光客)
地点4	通町筋地下道(上通⇄下通)	1,325	実測値なし	1,314	11
地点34	歩道橋(桜町⇄銀座通り)	1,063	33.5%	740	323
地点40	辛島地下通路(辛島町⇄サンロード)	2,682	10.7%	2,548	134

■ 熊本城とアーケードをつなぐ路線は限定的

- ・ 上通・下通のアーケードにはラダー(はしご)型に東西方向の道路が接続
- ・ 下通～電車通り間は、電車通りまで抜ける路線が城見町通り、銀座通り、西銀座通り、新市街(アーケード)に限られる

■ 熊本城側から中心商店街側を見た場合、電車通り沿いに中高層ビルが連続し、空間の抜けが少ないこと、低層階に商業用途が少ないこと等から、ビル群の後背部の賑わいが見えにくい



熊本城側から見た繁華街側の景観



2. 調査対象地区の現況

4-2) 歩行者ネットワーク

※追加

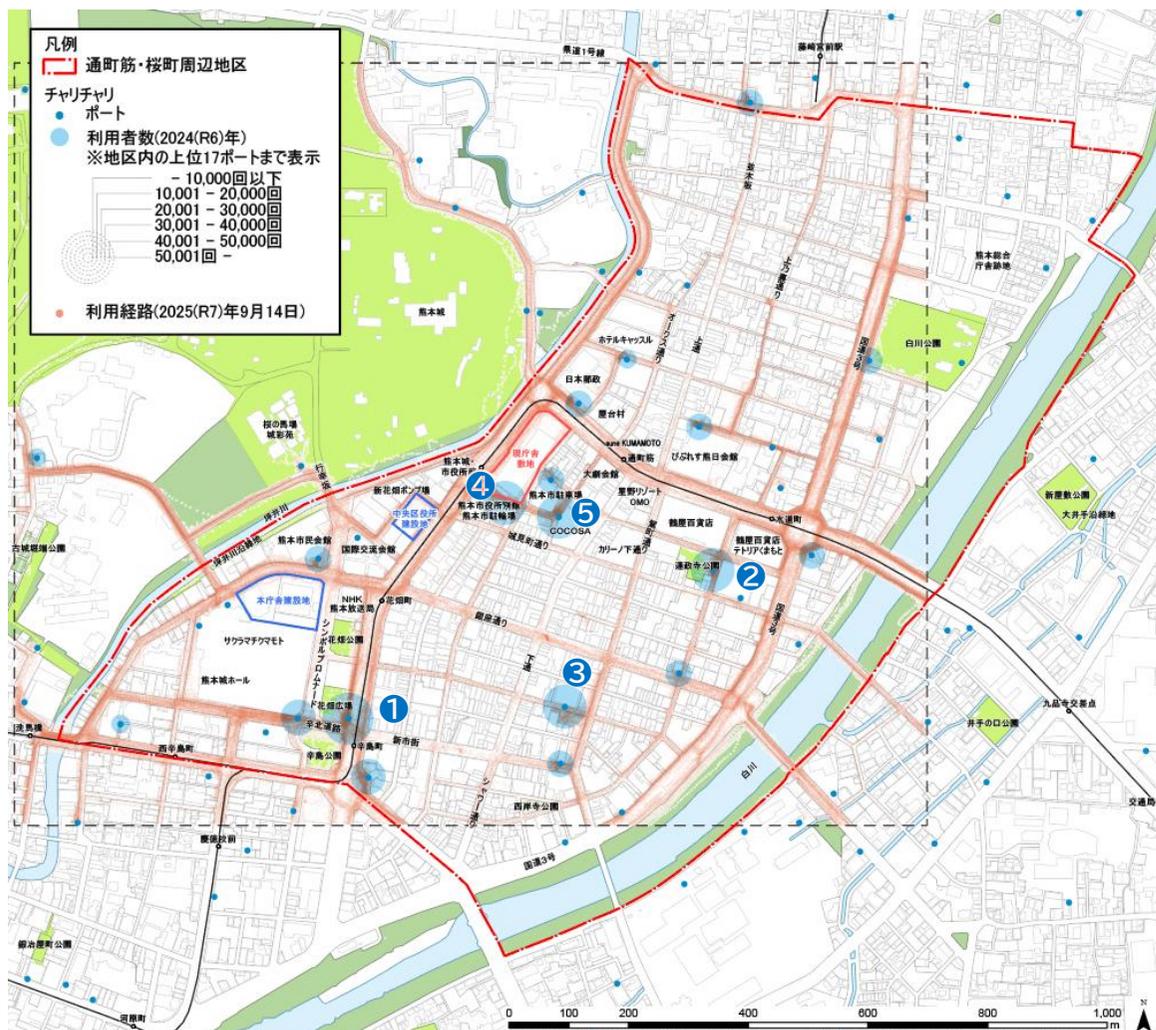
9

(4) チャリチャリの利用状況

■チャリチャリのポート発着は、主要商業施設や市役所付近など、通町筋以南の利用が多く、利用経路は幹線道路沿いに地区外と連続

- ・調査対象地区のうち、最も発着数が多いポートは花畑広場で、次いで蓮政寺公園、熊本立体駐車場、SPRING熊本花畑町、COCOSAの順。主要な商業施設の最寄りや下通、市役所付近での利用が多い
- ・利用経路は、電車通り、国道3号沿い等の幹線道路沿いに多く、地区外へと続いている

■チャリチャリのポート利用状況(2024(R6)年)



■調査対象地区内のポート利用状況(2024(R6)年)

	ポート名	ドック数	出発数	到着数	合計数
1	花畑広場	32	33,141	32,065	65,206
2	蓮政寺公園	18	24,525	24,233	48,758
3	熊本立体駐車場	40	23,284	24,382	47,666
4	SPRING熊本花畑町	25	23,255	24,124	47,379
5	COCOSA	5	14,951	25,065	40,016
6	SAKURA MACHI Kumamoto	19	20,707	18,694	39,401
7	ヴィレラ辛島	5	14,455	19,766	34,221
8	熊本市民会館	8	13,930	14,919	28,849
9	熊本市役所駐車場	20	14,366	14,345	28,711
10	ファミリーマートワシントン通り店	4	11,726	14,714	26,440
11	ファミリーマート熊本中央街店	5	10,418	14,012	24,430
12	びぶれす熊日会館	14	10,786	11,317	22,103
13	日本郵政グループ熊本ビル	13	10,648	10,879	21,527
14	L-BOX水道町	5	9,315	12,119	21,434
15	白川公園	10	10,777	10,162	20,939
16	ポスパーク熊本オックス通り	25	9,624	9,318	18,942
17	レジディア熊本辛島	11	8,582	6,991	15,573